

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する  
令和 6 年度事業報告書

一般社団法人大山観光局

# 鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する令和6年度事業報告書

## 目 次

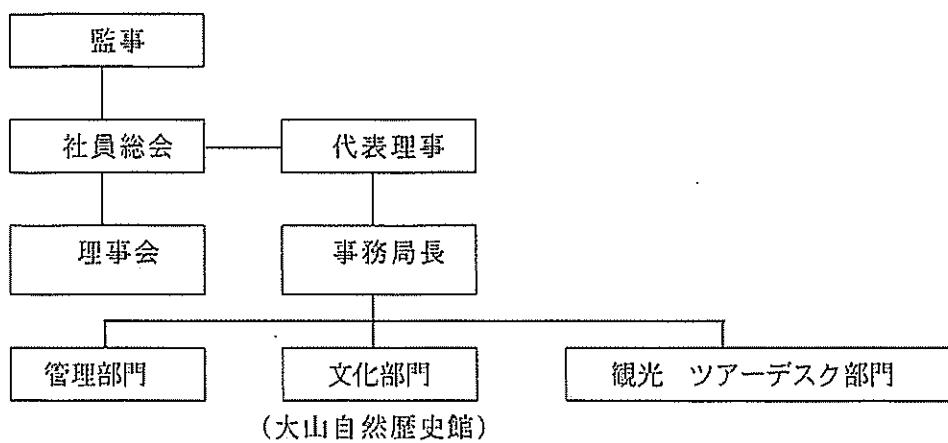
I 施設の管理業務	2
1 大山観光局の体制と管理運営の方針	
2 利用時間及び休館日	
3 備品管理業務	
4 維持管理業務	
5 再委託の状況	
6 電気水道使用量 (別表1)	
7 その他	
II 事業等の運営状況	6
1 入館者数 (別表2)	
2 主催事業	
3 常設展示	
4 利用状況	
5 利用促進	
6 利用者のニーズの把握	
7 その他	
III 収支状況 (別表3)	15
IV 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況	15
参考様式1	
V 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの 物品、役務の調達実績	23
参考様式2	

### 資料

- 1 別表1, 2, 3
- 2 今年度使用したチラシ等
- 3 学芸スタッフが作成した企画展パネル

## 施設の管理業務

### 1 大山観光局の体制と管理運営の方針



鳥取県立大山自然歴史館の設置及び管理に関する条例の設置目的にある「大山を中心とする地域における豊かな自然歴史及び文化に関する資料を展示してその魅力を鳥取県の内外に発信するとともに、自然を大切にする心をはぐくむ」という設置目的を具体化する運営を行う。

### 2 利用時間及び休館日

利用時間 午前 9 時～午後 5 時

午前 9 時～午後 6 時 30 分 (7月 21 日～8月 20 日)

休館日 12月 29 日～1月 3 日

臨時休館日 令和 6 年 8 月 28 日 令和 7 年 3 月 24 日 (ワックス清掃実施日)

### 3 備品管理業務

令和 6 年 7 月 17 日 備品点検

### 4 維持管理業務

#### (1) 日常点検、警備

##### ①日常点検、警備

- ・ 1日 3回の職員による館内巡視、異常確認
- ・ 館内をビデオカメラにて常時モニター (8台)
- ・ 閉館時間帯は、セコム (株) に警備依頼 (機械警備)
- ・ 館内の換気、館内外の簡易清掃 (ゴミ拾い、除菌等)

##### ②随時点検

4月 16 日 雪が降る 4/17 朝被害確認 異常なし。

5月 6 日 昨夜より強風。朝、被害確認をする。異常なし。

5月27日 昨夜、弱い地震あり。朝、臨時点検をする。異常なし。

6月23日 強風が吹き、歴史館被害点検。異常なし。

7月9日 大山町に土砂災害警戒情報。同点検、異常なし。

8月6日 鳥取県総務部営繕課の定期点検（電気、建物）。

8月31日 台風10号接近により大雨暴風警報 被害なし。

10月31日 館内展示ケースの点検。除湿剤交換。

11月7日 事務室窓サッシ上部より水漏れあり。該当箇所点検。

11月11日 窓サッシからの漏水点検。（小倉興産、県建築住宅課）

11月15日 濾水箇所冷暖房配管部分を修繕。

11月26日 強風のため朝から停電（7：30～11：55）回復後館内点検。異常なし。

11月26日 非常灯点検。4ヶ所取替。

1月25日 セコムから異常対処の連絡あり。館内の侵入等の異常確認。異常なし。

2月12日 暴風のため短時間停電2回。回復後、館内外の点検実施。異常なし。

3月7日 消防点検時、消化水槽へのパイプが凍って膨張し水漏れしているのを発見。その場で修理、水漏れ解消後、水漏れ箇所修理点検。

#### （2）通常清掃

年間126回（期日省略）

#### （3）特別清掃

5月9日	高所、窓清掃
9月26日	高所、窓清掃
8月28日	特別清掃（ワックスかけ）、臨時休館
3月24日	特別清掃（ワックスかけ）、臨時休館

#### （4）エレベーター点検

4月22日	運行状況は良好
5月8日	運行状況は良好
6月10日	運行状況は良好
7月17日	運行状況は良好
8月21日	運行状況は良好
9月12日	運行状況は良好
10月17日	運行状況は良好
11月15日	運行状況は良好
12月26日	運行状況は良好
1月23日	運行状況は良好
2月14日	運行状況は良好
3月27日	運行状況は良好

(5) 自家用電気工作物点検

4月16日	設置装置に不具合あり
5月16日	異常なし
6月4日	停電点検を実施。結果不良の点があり接地抵抗測定を来月実施
7月4日	異常なし 設置抵抗は問題なし
8月2日	異常なし
9月2日	異常なし
10月2日	異常なし
11月12日	異常なし
12月4日	異常なし
1月5日	異常なし
2月1日	異常なし
3月1日	異常なし

(6) 消火設備点検・消防関係

9月4日	消防設備総合点検
3月7日	消防設備機器点検

(7) 冷暖房切替 空調点検

6月3日	夏季冷房切替 冷凍空調機器フロン点検
6月10日	地下タンク点検
9月12日	空調機器簡易点検
10月21日	冬季暖房切替
3月27日	空調機器簡易点検

(8) 屋根点検

4月18日	実施 経年劣化の箇所確認
-------	--------------

(9) 除雪

積雪に応じて適宜実施（入り口等除雪 雪庇落とし）

今季実績 6.0 時間

（12月 2.5 時間 1月 0.5 時間 2月 2.5 時間 3月 0.5 時間）

(10) 破損等及び修繕

①施設

8月31日	避雷器設置改修工事
10月22日	地下タンク危険物表示板取替
11月15日	事務室窓サッシからの漏水箇所修繕
11月19日～	館内スロープ床張替工事
11月22日	

②設備

4月11日	図書コーナー検索用パソコン2台を修理に出す
4月24日	大山周辺のガイドデジタルサイネージの表示が異常を示す 25日復旧
5月10日	図書コーナー検索用パソコン修理調整
5月15日	ボイラーポイラー点火装置修繕
5月15日	玄関水道横電話線ボックス修繕（雪のため外れていた）
5月15日	アース線カバーの取替
6月15日	歴史絵巻プロジェクター故障 修理要請する
8月1日	歴史絵巻プロジェクター修理取替
8月1日	3台のプロジェクターランプ交換
8月22日	大山さんのおかげ3Dマッピングのプロジェクター修理を依頼
8月29日	常時SSL対策を実施
10月31日	展示ケースの除湿剤交換
11月26日	非常灯取替
12月25日	大山さんおかげ3Dマッピングの床投影プロジェクター修理再設置
1月24日	大山さんおかげ3Dマッピング壁投影プロジェクターの修理依頼
2月4日	TOTTORI Free Wi-Fiを新規に設置
2月15日	大山さんおかげコーナーのスポットライトを1つ交換
2月25日	大山さんおかげ3Dマッピング壁投影プロジェクター修理再設置
3月7日	消化水槽へのパイプが凍って膨張し、水漏れ ボルトを締めなおし解消
3月27日	事務室水栓の取替修繕
随時	図書の整理及び破損確認 照明等の確認
随時	倉庫等整理清掃 清掃用具などの日常的な維持管理

(11) その他

8月6日 令和6年度建築基準法第12条点検（県営繕課）

12月2日 雪回い設置

4月9日 雪回い撤去

## 5 再委託の状況

業務内容	委託先
冷暖房切替及び空調設備点検	
地下タンク点検	
自家用小型電気工作物保守管理	
昇降機設備保守点検	
特別清掃業務(ワックス、窓)	
消防設備の保守	
屋根点検	
機械警備	
日常清掃	
日常清掃	
除雪	
サーバーホスティング及び CMS 保守点検	
決算申告	

## 6 電気水道使用量

別表 1

## 7 その他

## II 事業等の運営状況

### 1 入館者数

#### (1) 年間入館者数

53,732人(別表2)

#### (2) 月別入館者数

別表2

### 2 主催事業

#### (1) 野外事業

##### ①大山自然観察会

期日	観察会名	参加者数	備考
5月 5日	春の大山自然観察会	35	
5月12日	春の大山自然観察会	3	

5月19日	春の大山自然観察会	24	
5月26日	春の大山自然観察会	21	
7月21日	夏の大山自然観察会	18	
7月28日	夏の大山自然観察会	9	
8月 4日	夏の大山自然観察会	12	
8月11日	夏の大山自然観察会	19	
10月・6日	秋の大山自然観察会	16	
10月13日	秋の大山自然観察会	32	
10月20日	秋の大山自然観察会	4	
10月27日	秋の大山自然観察会	7	
合計		200	

②古道を歩く

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月20日	四十曲峠を歩く	17	

③専門分野別観察会

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月27日	元谷観察会	12	
5月11日	春の野鳥観察会	19	
6月 8日	ホタル観察会	9	
6月29日	昆虫観察会	11	
7月13日	ヒメボタル観察会	19	
7月20日	夜の昆虫観察会	25	親子で参加 15組
9月 7日	秋の七草観察会	11	
11月16日	秋の野鳥観察会	19	
1月25日	冬の自然観察会「冬の横手道を歩こう」	15	
2月11日	冬の自然観察会「高滝山から大山の絶景を眺めよう」	16	
3月 1日	冬の自然観察会「鳥ヶ山山麓の巨木を見に行こう」	12	

④福祉観察会

要請がなく、今年は実施せず。

⑤その他

期 日	観察会名	参加者数	備 考
10月12日	キノコを調べる会	20	県立博物館が主催

(2) 展示事業

①企画展

期 日	種 別	表 題	備 考
6月29日～8月4日	企画展	岳獅会山岳写真展 ～高みを目指して～	
10月5日～11月10日	企画展	鳥取県の特定希少野生植物	

②一般展示

期 日	種 別	表 題	備 考
4月20日～5月26日	一般展示	愛鳥週間写真展「野山に棲む鳥とともに」	
6月1日～6月23日	一般展示	はらだとしこ詩画展	
8月9日～8月26日	一般展示	中国四国の国立公園展～アクティブ レンジャーが伝える活動～	環境省
8月31日～9月29日	一般展示	公募展「大山」	
11月13日～11月24日	一般展示	野生動物のすみかコンクール入賞作品巡回展	鳥取県
12月3日～12月17日	一般展示	日野川フォトコンテスト入賞写真展	日野川の源流と流域を守る会主催

③交流スペースの提供

期 日	内 容	備 考
2月1日～2日	氷雪技術研修及び主任検定員養成講習会	日本山岳スポーツクライミング協会

(3) 地域での利用

①大山あれこれ勉強会～じげを知ろう～

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月8日	じげあれこれ「春の植物」	7	
6月12日	じげあれこれ「初夏の植物」	11	
7月10日	じげあれこれ「夏の植物」	4	
9月11日	じげあれこれ「樹水高原の秋の七草」	7	
10月16日	じげあれこれ「大山の成り立ち」	6	

②移動大山自然歴史館

期 日	展 示 内 容	備 考
2月1日～2月27日	鳥取県の特定希少野生植物	日野町公民館
2月1日～2月28日	岳獅会山岳写真展	大山町立図書館本館

(4) ワークショップ

期日	観察会名	参加者数	備考
4月13日	スケッチ教室「野あそび お絵かき」	9	講師 松下順一
6月 9日	はらだとしこ詩画でがみ教室	9	講師 はらだとしこ

(5) 歴史文化講座

期日	観察会名	参加者数	備考
6月30日	文化講座「大山で民話を楽しむ会」	30	ほうき民話の会
7月7日	歴史散歩「阿弥陀堂」	13	講師 大館宏雄 祝原幸治
9月14日	歴史講座「大山寺の干支セトラ」	14	講師 若山俊介
10月19日	文化講座「大山文学碑めぐり」	一	悪天候のため中止

### 3 常設展示

(1) 展示内容

常設 展示 会場	大山へのいざない	大山さんのおかげ、プロジェクトマッピング 大山のかたち、大山の形成、岩石標本
	大山の自然	ブナの森の奥深さとそこに住む生き物たちの関係 大山のいきもの（四季の花、鳥、昆虫、キノコ）
	大山の歴史、文化	アニメの映像物語（大山寺のはじまり、地蔵信仰、牛馬市） 大山歴史絵巻（神話の山、信仰の山、人が交流する山） 大山アラカルト（大山百選、大山のことよみ）
	大山の環境保護	自然保護活動発祥の地大山の環境保護活動への取り組み等
	日本遺産	日本遺産紹介映像、地図等
交流スペース	企画展、一般展示、研修会等	
図書・資料コーナー	図書閲覧スペース、 テーマ展示（大山を学ぶ、大山を観察する、大山を遊ぶ、大山を食べる）	
その他	季節情報（植物、動物、登山関係等）、具体物（年輪など）展示、関係マップ等、各種パンフレット、他施設情報、情報提供モニター等	

(2) 新規展示

- ・常設展示にオトシブミパネルを設置
- ・図書コーナーに植物の検索用写真集を閲覧できるように置いた
- ・2階展示室にフクロウとヨタカの剥製を新たに加えた

#### 4 利用状況（見学利用の申し込みのあったもの）

	参加人数	保育園 幼稚園	小・中学		高校	専門学校 ・大学	社会教育機関 その他	解説要請	合計 (件数)
			県内	県外					
4月									0
5月	276		5				6	3	11
6月	143		1	1			7	2	9
7月	429	1		5			1	0	7
8月	69	1		1			2	2	4
9月	229		4			1	1	2	6
10月	515	3	2	1	3	1	6	4	16
11月	86		1		1		3	3	5
12月	27								0
1月	0								0
2月	13					1	1	2	2
3月	11								0
合計	1,787	5	13	8	4	3	28	18	61

○保育園児や小学生児童への館内解説では館内を見学すると解けるクイズを取り入れている。

#### 5 利用促進

##### （1）ホームページ

山岳情報、生物情報、イベント情報等を随時更新

大山風物詩に大山の近況の様子を掲載

各イベントの募集要項を掲載

##### （2）チラシ等（別添資料2参照）

①年間イベントカレンダー作成

②イベントチラシ作成（春、夏、秋）

##### （3）SNSの活用

X（旧Twitter）にイベントや大山寺の様子を投稿

##### （4）新聞等への広告掲載

期日	報道機関	内 容
4月3日	山陰中央新報	春の観察会案内、主催事業募集等
4月17日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月15日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月5日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等

6月19日	山陰中央新報	企画展広報、主催事業募集等
7月3日	山陰中央新報	夏の自然観察会案内、主催事業募集等
8月7日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
9月18日	山陰中央新報	秋の観察会案内、一般展示広報、主催事業募集等
10月2日	山陰中央新報	企画展案内、主催事業募集等
1月8日	山陰中央新報	冬の自然観察会の案内

(5) 報道機関に取り上げられた事例

期日	報道機関	内容
4月22日	N H K	愛鳥週間写真展を取材
4月22日	山陰中央新報	愛鳥週間写真展を取材
4月22日	日本海新聞	愛鳥週間写真展を取材
4月30日	中海テレビ	愛鳥週間を取材、同日番組放映
5月3日	T S K	愛鳥週間写真展のニュースを放映
5月6日	山陰中央新報	愛鳥週間写真展の記事を掲載
5月8日	N H K	愛鳥週間写真展のニュースを放映
5月10日	日本海新聞	愛鳥週間写真展の記事を掲載
5月12日	山陰中央新報	大山自然歴史館の野鳥観察会の記事を掲載
5月15日	日本海テレビ	愛鳥週間写真展のニュースを放映
6月3日	中海テレビ	はらだとしこ詩画展を取材、放映
6月9日	日本海新聞	はらだとしこ詩画展の記事を掲載
6月12日	T S K	はらだとしこ詩画展のニュースを放映
7月1日	伯耆町ケーブルテレビ	企画展「岳獅会山岳写真展」を取材、放映
7月17日	日本海新聞	企画展「岳獅会山岳写真展」を取材 7/26記事掲載
8月31日	伯耆町ケーブルテレビ	公募展「大山」を取材 9/2放映
8月31日	山陰中央新報	公募展「大山」を取材 9/1記事掲載
9月4日	日本海新聞	公募展「大山」を取材 9/14記事掲載
10月6日	山陰中央新報	企画展「鳥取県の特定希少野生植物」を取材 10/11記事掲載
10月18日	日本海テレビ	大山の紅葉について取材を受ける
10月27日	伯耆町ケーブルテレビ	企画展「鳥取県の特定希少野生植物」を取材、放映。
10月29日	B S S	大山の紅葉の取材に協力
10月29日	日本海新聞	企画展「鳥取県の特定希少野生植物」を取材 11/1記事掲載
11月1日	B S S	大山の紅葉の再取材
11月1日	N H K	企画展「鳥取県の特定希少野生植物」を取材 11/7放映
11月19日	中海テレビ	「横手道を歩いてみよう」の番組取材に協力

11月27日	日本海テレビ	大山自然歴史館を大山の自然、歴史などを紹介する施設として大山自然歴史館から生中継で放映
12月19日	マスコミ各社	積雪30cmあり、雪の情報放映に協力

## 6 利用者のニーズの把握

### (1) 把握の方法

利用者の満足度が向上するよう、以下の方法で利用者の要望の把握に努め、改善に取り組んだ。

- ・窓口での来館者とのコミュニケーションを大切にし、自然歴史館へのニーズの把握に努めた。その場での要望にはすぐに応えるようにした。
- ・事業ごとにアンケートを行い、利用者の要望と感想をもとに改善点を相談した。
- ・団体利用の館内説明の際、利用者の住居地域と大山との関わり等の話をするなどし、利用者の声を出しやすい環境づくりに努めた。
- ・ホームページに「お問い合わせ」フォームを設け、質問、意見を受け付けニーズに対応できるよう努めた。
- ・運営委員の意見を参考に、内容改善について指導員会議の議題に取り上げ、指導員からの要望も事業立案に取り入れるようにした。

### (2) ニーズの実際と対応

#### ○大山自然歴史館の事業に係ること

自然観察会については、観察会の始めに、参加回数等を尋ね参加者の状況に応じて話の内容を変えるように対応している。中高年のリピーターが固定化する傾向も見られるので、新しい観察会コースを開拓して新鮮な話を提供できるように試みた。その都度話題を変え多様なニーズにも応えるようにしている。

運営委員より「大山と水」に関する観察会を開拓してはどうかという意見をいただいたので、大山七池をテーマとした観察会を企画し、指導員会議にかけ研修してもらう機会を作った。来年度実施予定である。

イベントによっては、定員以上の参加希望があったが、できるだけいろいろな人に参加いただけるよう配慮した。多くの方に参加いただき幅広い年代に自然保護について考えてもらえる機会を増やしたいと考えている。

#### ○窓口対応について

問い合わせは、登山に関すること、動植物の状況、積雪、各施設へのアクセス等とそれに関わる資料等の要望があった。大山自然歴史館独自の登山マップや写真集を用意し、それぞれの問い合わせに対して十分な回答が得られるよう努めている。

#### ○学校関係者の利用について

昨年に続き、西伯郡の小学校で「大山」をテーマにした学習を組み、当館を利用し

て学習を進める取り組みがあった。また、大山登山のかわりに大山寺周辺を散策する活動を組み、その一つとして本館を見学する学校があった。学校に対しては、散策マップや情報を提供し活動について助言を行った。そして、当館を人的物的に利用してもらえるよう努めた。

また、公民館等の社会教育活動での利用者が増えつつあり、利用希望を聞き館内解説をしてできるだけ依頼に応えるようにした。

### (3) ニーズ対応に向けて

伺ったニーズに対してはできるだけ迅速にかつ誠実に対応するようにしている。そのため、職員による日常的な調査や現地確認作業などを行い、きめ細やかな情報収集によって、館内の掲示、マップ等の資料作成及びその提供により、利用者のニーズに応えられるようにしている。また、山岳スタッフ等による情報提供はホームページに載せたり掲示したりして、利用者の利便性を図るようにした。

学校関係では、当館のスタッフを学校に派遣し、大山登山の事前学習や総合的な学習の時間の講師として役立ててもらった。修学旅行等、学校での団体見学については要望をできるだけ聞き、当館のスタッフが対応したり、クイズ用紙を配布し楽しく自由見学したりできるよう努めた。

#### 現地調査や情報提供例

- ・山岳スタッフによる調査（IV-(7)）調査結果はボードで掲示
- ・登山道の状況や注意を要する植物等について（例：カエンタケなどの発生状況）
- ・旬の情報として 季節の花々の写真、秋の七草、紅葉のしきみ等の解説
- ・随時 大山の状況について調査（植生や変化、降雪等）  
ホームページや館内のボードで掲示
- X（旧Twitter）による情報提供

## 7 その他

### (1) 他団体、地域との協力、連携、情報提供等（報道関係を除く）

4月11日	美化パトロールに参加
4月16日	日野川源流と流域を守る会幹事会に出席
4月18日	鏡ヶ成保全のための草寄せ作業に協力
4月21日	大山春の一斎清掃
4月21日	大山の美化を推進する会 大山の頂上を保護する会
4月25日	鏡ヶ成保全再生事業（草焼き）に協力
4月25日	大山山岳環境保全協議会
5月8日	鳥取県ミュージアム・ネットワーク総会及び小研修会
5月10日	一木一石運動用石集めに参加
5月14日	登山道整備に協力

5月22日	第1回鳥取県環境審議会にWEB参加
6月2日	夏山開き山頂祭神事に参加
6月3日	米子市立加茂小学校で総合的な学習の時間のゲストティーチャーを務める
6月11日	大山町文化財保護審議会に出席
6月21日	環境省の依頼により豪円山植物調査
6月24日	鏡ヶ成保全再生活用協議会の保全作業（草刈）に参加
6月28日	鳥取県立博物館協議会に出席
7月13日	一木一石運動の一木の植栽に協力
7月18日	山頂植生調査に参加
7月18日	米子市立彦名小学校で総合的な学習の時間の出前授業をする
7月23日	県土ため池整備立会
7月29日	第1回大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会に出席
8月8日	鳥取県生活環境部新規採用職員等視察研修を当館で行う
8月11日	不法盗掘防止パトロールに参加
8月15日	ウスイロヒヨウモンモドキ再導入WEB会議に参加
8月19日	米子西高等学校の初任者研修で講師を務める
8月21日	鏡ヶ成保全再生活用協議会の現地説明会
9月6日	中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会に参加
9月15日	大山頂上汚泥キャリーダウンボランティア
9月16日	不法盗掘防止パトロールに参加
9月16日	中四国農学系大学研修にて館内及び大山寺周辺を案内
9月18日	美化パトロール
9月22日	生活応援情報誌「りびえーる」に秋の大山自然観察会の記事を掲載
9月27日	大山山頂保全作業に参加
9月29日	大山博労座にて和牛フェスタを開催 スタンプラリーの会場として協力
10月5日	大山オオタカの森自然観察会で講師を務める
10月6日	大山一斎清掃
10月11日	とっとり生物多様性推進センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアチブ県民会議生物多様性保全部会に出席
10月13日	大神山神社奥宮遷座祭に供奉として協力
10月14日	大山自然公園指導員の会の鏡ヶ成研修に参加
10月22日	第2回鳥取県環境審議会にWEB参加
10月26日	林業試験場秋の自然観察会で講師を務める
10月27日	不法盗掘防止パトロールに参加
11月8日	鏡ヶ成保全再生活用協議会草原及び湿原保全作業に参加

11月18日	中国四国地方環境事務所主催の「大山蒜山周辺地域の植生をニホンジカから守る広域連携情報交換会」で当地域の魅力と希少植物について発表
12月20日	第3回鳥取県環境審議会にWEB参加
12月20日	鳥取県立博物館協議会に出席
12月23日	日南町文化財審議会に出席
1月14日	とつとり生物多様性推進センター連絡協議会に出席
1月18日	日野郡人会で日野川の源流と流域を守る会について講演する
2月1日	環境省国立公園利用促進室の日本の国立公園乃印企画に協力（会場提供）
2月1日2日	鳥取県スポーツクライミング協会研修に会場提供
2月3日	大山寺節分会に参加
2月12日	鳥取県環境審議会にWEB参加
2月26日	第2回大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会に参加
3月7日	日野川の源流と流域を守る会総会に出席
3月25日	中海水鳥国際交流基金財団令和6年度第3回理事会に出席
隨時	登山道の状況、野草の開花情報
隨時	歴史館周辺環境整備
隨時	各報道機関の大山取材（紅葉、初冠雪等）に協力（隨時）

### III 収支状況

別表3

### IV 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

#### (1) 大山自然歴史館職員構成（大山自然歴史館在勤職員）

館長(1)

マネージャー(1)

学芸解説員(2)

非常勤職員(2)

#### (2) 外部スタッフ

大山自然歴史館運営委員(7)

大山自然観察会指導員(34)〈分野：地6、植10、動10、歴8〉令和6年3月31日現在

山岳情報スタッフ(3)

#### (3) 勤務体制

常勤職員4名のシフト制勤務とし、常時2名以上の職員が在駐する。

勤務時間は午前8時30分より17時15分までとし、途中1時間の休憩をはさむ。

#### (4) 人材育成

積極的に職員研修を計画し、職員の資質の向上を図る。

- 主な研修内容 ア 大山に関わること（自然、歴史、文化、自然保護等）
- イ 大山自然歴史館の運営に関わること
- ウ 接遇研修
- エ 危機管理、安全研修
- オ その他

#### (5) 職員研修の状況

隨時	主催事業事前調査、打ち合わせ
随时	山岳、季節情報、動植物調査
随时	事業に関わる専門性向上研修
5月8日	鳥取県ミュージアムネットワーク総会
6月17日	県立博物館天狗屋敷跡調査
7月12日	西部地区社会教育関係者研修会
9月15日	江府町トークイベント「奥大山でゴリラに学ぶ」
9月20日	大山町人権・同和教育推進者養成講座
10月4日	誠道公民館シャドウBOX教室
10月14日	大山自然公園指導員研修
11月29日	消防訓練及びAED講習
2月19日	大山DMO設立に関する説明会
2月28日	山陰歴史館企画展「再発見資料」解説会
3月26日	大山自然歴史館避難誘導訓練

#### (6) 会議等（歴史館主催）

期 日	内 容
4月6日	第1回大山自然観察会指導員会議
11月30日	第2回大山自然観察会指導員会議
3月26日	大山自然歴史館運営協議会

#### (7) 情報収集

##### 山岳情報スタッフの実績

	回数	コース	備考
4月	2	夏山登山道、ユートピア	登山道の状況、花の情報
5月	2	夏山登山道、川床～一向平	登山道の状況 登山道整備
6月	2	夏山登山道、ユートピア	山頂祭、花の情報
7月	2	夏山登山道、ユートピア	もひとり神事、花の情報
8月	1	夏山登山道	花の情報、山頂調査

9月	1	夏山登山道	頂上保全
10月	2	ユートピア、川床～一向平	紅葉の情報
11月	1	夏山登山道	初冠雪、積雪の状況
12月	0		積雪期
1月	0		積雪期
2月	0		積雪期
3月	0		積雪期

(8) 学芸スタッフによる活動 (別途資料添付) 資料 3

- ・企画展の展示補助（会場設営含む）
- ・企画展等の展示用イラストおよびグラフィック作成
- ・印刷物のデザイン
- ・イベント準備、会場設営補助
- ・所蔵資料の整理、資料作成補助
- ・野外活動の補助

## V 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

### (1) 障がい者雇用について

現在、障がい者を雇用していない。

### (2) 男女共同参画推進企業の認定・基準適合の一般事業主の認定について

男女共同参画推進企業に認定されていない

### (3) ISO14001 または TEAS I 種規格に基づく環境管理システムについて 認証登録されていない

### (4) あいサポート企業等の認定

あいサポート企業に認定されている 認定番号第515号

「法人等の社会的責任の遂行状況」に掲げられた各事項に関しては、認定、認証等を受けていないが、女性職員の積極的活用、省資源、省エネルギーなど環境保全に取り組んでいる。また、障がい者雇用の取り組みとして、引き続き「柿の木村共同作業所」に清掃業務を委託している。

### 参考様式 2

#### 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期 (年月を記入)	調達物品名称	調達先の名称	調達数量 (単位も含めて記入)	調達金額 (円)	備考
毎月 2回（原則第2、第4火曜日）	清掃業務		一式	128,400円 (1年総計)	税込

### 資料

- 1 別表1, 2, 3
- 2 今年度使用したチラシ等
  - ・イベントカレンダー
  - ・春夏秋チラシ
  - ・展示パネル一覧
- 3 学芸スタッフが作成した企画展パネル



## 資料 1

別表1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
水道(m <sup>3</sup> )	13	26	9	15	26	9	21	18	7	5	26	10	185
上水使用料(円)	1,897	4,214	1,184	2,253	4,214	1,184	3,323	2,788	1,006	1,006	4,214	1,362	28,645
下水使用料(円)	2,527	4,399	2,095	2,815	4,399	2,095	3,679	3,247	2,095	2,095	4,399	2,095	35,940
電気(khw)	2,611	2,756	2,702	3,963	4,458	2,799	2,613	2,646	3,053	3,181	3,095	3,083	36,960
使用料(円)	129,473	134,508	134,911	164,987	182,424	145,154	140,043	144,239	153,165	151,448	149,680	151,653	1,781,685

別表2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入館者数(人)	3,572	6,363	4,409	5,267	7,158	5,567	6,278	7,137	1,915	1,798	2,213	2,055	53,732

## 第15期 鳥取県立大山自然歴史館決算書

期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分	番号	項目	第15期予算(A)	決算額(B)	備考
収入	1	県委託料	33,687,000	33,687,000	令和6年度委託金30,700,000円+協定変更による追加分
		合計	33,687,000	33,687,000	

支 出	支出計(A)+(B)	33,687,000	33,015,499	
	施設管理費(A)	30,067,000	30,587,502	
	1 人件費	20,320,000	21,076,325	給与、賞与、雑給、法定福利費
	2 普通旅費	150,000	96,235	
	3 需用費	3,700,000	3,684,563	
	修繕費	1,200,000	1,282,600	非常照明交換 誘導灯交換 その他
	光热水費	2,100,000	2,127,871	電気、水道、燃料
	消耗品	400,000	274,092	プロジェクトランプ、清掃用具、AEDパッド、その他
	4 役務費	757,000	686,857	
	通信料	310,000	315,701	電話・テレビ・新聞
	手数料	380,000	291,876	振込手数料等
	保険料	37,000	49,280	賠償責任保険
	5 使用料・賃借料	240,000	234,325	セコム等リース等
	6 委託料	2,750,000	2,377,460	清掃・保守点検等、HP保守料
	7 備品購入費	300,000	185,441	備品減価償却費 パソコン
	8 租税公課	1,800,000	2,215,826	消費税、法人税等
	9 研修費	50,000	30,470	書籍等
	事業費(B)	3,620,000	2,427,997	
	事業小計	3,520,000	2,427,997	
	1 特別旅費	0	0	
	2 需用費	2,030,000	1,297,987	
	消耗品費	550,000	324,423	講座材料費、資料作成費(インク、紙等)、ガイドマップ製作材料費、文具、薬、アルコール消毒液
	食糧費	80,000	53,578	講師食費、お茶
	事業費	550,000	313,620	企画展パネル作成費、会場使用料
	その他	150,000	5,000	不燃物処理費、ゴミ袋、MN会費
	印刷製本費	700,000	601,366	パンフレット、チラシ印刷、コピー使用料
	3 役務費	690,000	538,520	
	輸送料	130,000	57,270	メール便
	広告料	560,000	481,250	新聞広告、フリーペーパー広告料
	1 報償費	800,000	591,490	スタッフ、指導員、講師謝金
	9 予備費	100,000	0	
	合計	33,687,000	33,015,499	

営業利益		0	671,501	
------	--	---	---------	--

営業外収益	受取利息		11,806	
	雑収入		3,100	
	合計		14,906	

営業外費用		0		
-------	--	---	--	--

経常利益		686,107		
------	--	---------	--	--

特別利益		0		
------	--	---	--	--

税引前純利益		686,107		
--------	--	---------	--	--

法人税、住民税及び事業税		36,000		
--------------	--	--------	--	--

当期純利益		650,107		
-------	--	---------	--	--

前期繰越利益		31,001,811		
--------	--	------------	--	--

当期末処分利益		31,655,218		
---------	--	------------	--	--

## 資料 2

今年度使用したチラシ等

2024 年度 イベントカレンダー

<b>5/5,12,19,26</b>	被服食指導員の講習を聞きながら、新規大山周辺歩きをします。
<b>春の大山 自然観察会</b>	
<b>4/13</b>	登山道、芸術家、エッセイストとして活躍する松下原一氏を講師に野沢にてスケッチ体験をします。
<b>スケッチ教室 「野あそびお絵かき」</b>	講習日 4月13日 時 間 10:00~15:00 会場 大山自然研究室 定員 15名 料金 小学生用、田舎暮らし子予約料
<b>4/13</b>	登山道、芸術家、エッセイストとして活躍する松下原一氏を講師に野沢にてスケッチ体験をします。
<b>4/20</b>	吉澤街道の一部であり、吉澤園と夷坂園にまたがる四十曲峰に残る紅葉を歩き、周囲の景観と自然について学びます。
<b>四十曲峠を歩く</b>	講習日 4月20日 時 間 9:00~14:00 コース 四十曲峠(吉澤園)→四十曲峰(二ツ森)→吉澤園(夷坂園)→四十曲峠(トントク) 会場料 ￥1,500円(税込料)
<b>4/27</b>	草生の周期的動植物を観察しながら500mまで歩き、大山の地形地質について細かい説明を聞きます。
<b>元谷観察会</b>	講習日 4月27日 時 間 9:00~14:00 コース 大山自然学校→大山の里(元谷)→元谷山頂→大山自然学校(3.5km) 会場料 ￥1,500円(税込料)
<b>6/8</b>	ゲンジボタルへのケボタルが生息するせせらぎ公園でボタルの生態を学習後、ホタル鑑賞します。
<b>ホタル観察会</b>	講習日 4月8日 時 間 10:30~21:00 会場料 ￥1,500円(税込料) 定員 20名 参加料 ￥1,500円(税込料)
<b>6/29</b>	初夏の朝ヶ美の草原と温泉で見られるチュウバネ虫を網羅します。
<b>昆虫観察会</b>	講習日 4月29日 時 間 11:00~13:00 会場料 ￥1,500円(税込料) 定員 20名 参加料 ￥1,500円(税込料)
<b>6/30</b>	遅い春から人から人へと語り継がれてきた秘話を、地場料理と共に楽しみます。
<b>大山で民話を 楽しむ会</b>	会場料 ￥4,000円(税込料) 時 間 10:30~12:00 会場 大山(山梨県) 定員 20名 参加料 ￥2,500円(税込料)
<b>イベント</b>	イベントのお申込みについて
<b>■申込手順の詳細説明</b>	
電話 059-360-627-7271 FAX 059-360-627-7272 E-mail <a href="mailto:info@yamashita-nature.com">info@yamashita-nature.com</a> , <a href="http://www.yamashita-nature.com">www.yamashita-nature.com</a>	
<b>■申込手順</b>	①申込書類の記入(複数枚提出可) ②申込書類の提出(郵送又はFAX) ③申込料の支払(銀行振込又は現金) ④申込料の支払確認(銀行振込又は現金)
<b>鳥取県立大山自然歴史館</b>	Daisen Nature & History Museum
〒680-0216 鳥取県鳥取市大山町大山67 TEL 0809-02-2227 FAX 0809-02-3229	

2024年度 春のチラシ

**企画展 岳獅会山岳写真展**  
～高みを目指して～

四季も感じての様々な風景から、見たことのない大山を紹介します。

2024年 6月29日㈯～8月4日㈰  
鳥取県立大山自然歴史館  
9時～17時 2階交流スペース

**中国四国の国立公園展**

鳥取省のアクティブ・レンジャーは、これまで行った中国四国地方の国立公園の美しい自然や自然を守る取り組みについて、貴重な写真とパネルで見せします。

8月9日㈯～8月26日㈰ 9時～17時  
交渉スペース 実施中無休・入場無料  
※各館は本館西側出入口賀集め

花草展作品募集のご案内 あなたの作品で大山を紹介しませんか

お月さまアートコンテストを開催します。たくさんの方々ご出展をお待ちしています。

エントリー期間 6月3日㈮～7月28日㈰ 17時必着

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327

**夏の大山自然観察会**

題名会議員の解説を聞きながら、大山古墳近く歩きます。

7月21日㈯～7月28日㈰ 8月4日㈰～8月11日㈰ 9時～2時間程度  
8時50分までに受付をしてください。  
会員料 1,500円(会員代) 大山自然歴史館 事の日 小雨決行、日体以外は予約不要

参加費  
料金

大山歴史歴史 阿野陀堂 ヒメボタル観察会 夜の昆虫観察会

大山の歴史について歴史と民族をより詳しく学びます。大山の文化財・阿野陀堂では、大山古墳跡などによる展示を行います。

7月7日㈯ 9時～13時  
会員料 1,500円(会員代)  
会員料 15名  
料金 1,500円(会員代)  
会員料 6月16日㈯～23日㈯

ヒメボタルの生態について学習します。大山の文化財・阿野陀堂では、大山古墳跡などによる展示を行います。

7月13日㈯ 18時～21時  
会員料 20名  
料金 1,500円(会員代)  
会員料 6月22日㈯～29日㈯

大山の夜を楽しむために、大山古墳跡を散策します。大山の文化財・阿野陀堂では、大山古墳跡などによる展示を行います。

7月20日㈯ 19時～21時30分  
会員料 500円(会員代)  
料金 15名  
料金 6月29日㈯～7月6日㈰

イベントのお申込みについて

①お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。  
②お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。  
③お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。

鳥取県立大山自然歴史館 〒950-3216 鳥取県米子市大山43 大山参道入口  
TEL 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

## 2024年度 夏のチラシ

**企画展**  
**鳥取県の特定希少野生植物**

鳥取県に生育する稀少の希少である野生植物たち、特に保護を必要とする「特定希少野生植物」について、植物12種をパネル等で紹介します。

2024年 10月5日㈯～11月10日㈰  
9時～17時 2階交流スペース 全館休館日・入場無料

公募展「大山」

企画による「大山」モーラーによる創作作品を展示します。自然、史跡、行動など、作品から感じられる被災を中心に想いを大山に伝えてください。

8月31日㈯～9月29日㈰  
2階交流スペース 全館休館日・入場無料

鳥取県立大山自然歴史館 TEL 0859-52-2327

**秋の七草観察会** 9月7日㈯ 9:00～13:00

秋の七草をはじめ初秋の樹木高原を彩る植物を観察します。

開催場所：樹木高原（現地集合） 宮 員 20名（小学生以上対象）  
参加料：1350円（会員代） 基本期間：8月17日㈯～24日㈯

**大山寺の干支セト** 9月14日㈯ 9:00～13:00

大山寺内の文化財などに描かれた動物にまつわるエピソードについて、易易で解説を聞きながら歩きます。  
小学校4年生から一般の方を対象とした講座です。

講 師：若山雅介氏（大山寺修復課文化財室） 宮 員 15名  
参加料：1500円（会員代） 基本期間：8月24日㈯～31日㈰

**秋の大山自然観察会** 10月6日㈰、13日㈰、20日㈰、27日㈰

開催場所：大山寺の周辺  
開催内容：新緑地形・地質・植物・野鳥・花虫・歴史・人文を観察しながら歩きます。  
講 師：9時～13時程度（山頂5:50までに登頂までおけるとして下さい）  
参加料：無料・基幹・基幹導入・大山自然観察会  
その他：小雨決行、日体以外は予約不要

**大山の文学碑めぐり** 10月19日㈰ 9:30～13:00

大山寺参道にある文学碑について、いつ頃がどのような想いで建立したか現地で解説を聽きます。

講 師：三原彰（大山自然観察会担当員） 宮 員 15名  
参加料：1500円（会員代） 基本期間：9月28日㈰～10月30日㈰

**秋の野鳥観察会** 11月16日㈯ 8:00～13:00

飛れりた秋色、生き物に興味・活動している野鳥と、専門の指導員と一緒に観察します。

講 師：ナミハラクサウゲ・大山神社参道～平湯～大山参道～中央の森スキー場 宮 員 20名（小学生以上対象） 宮 員 1500円（会員代）  
基本期間：10月26日㈯～11月2日㈰

イベントのお申込みについて

①お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。  
②お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。  
③お問い合わせ窓口: 電話 (0859-52-2327), FAX (0859-52-2330), メール (tsukishimai@oita-nature-museum.jp), ハガキ (〒873-0026 熊本県八代市大山町大字大山1776番地) お問い合わせ窓口へお問い合わせください。手紙の場合は郵便をお願いします。

鳥取県立大山自然歴史館  
TEL 0859-52-2327 FAX 0859-52-2330

## 2024年度 秋のチラシ

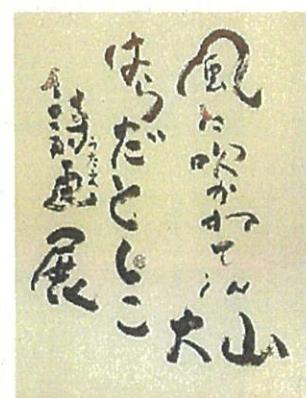
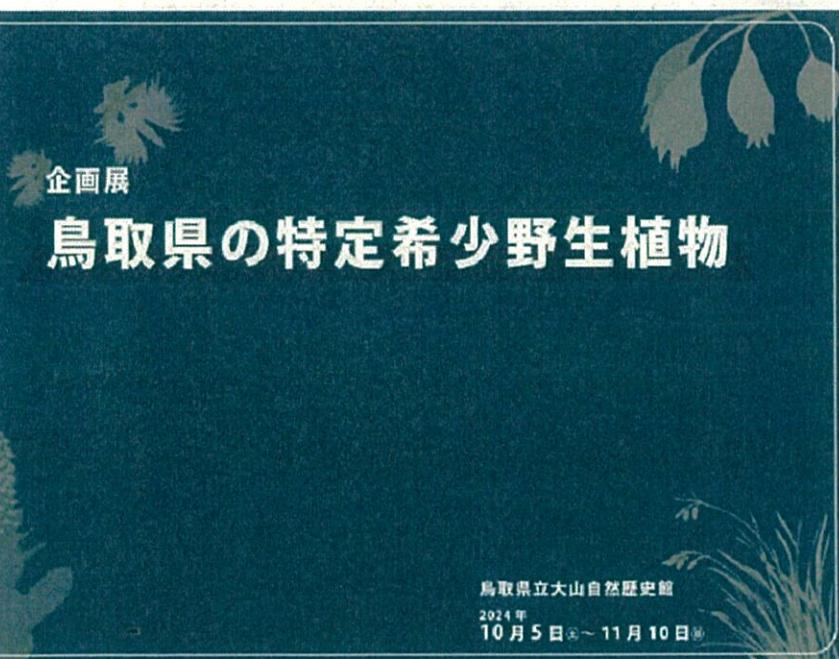
企画展

# 虫獅衾

## 山岳写真展

~高みをめざして~

2024年  
6月29日(土)～8月4日(日)  
鳥取県立大山自然歴史館 9:00～17:00  
2階交流スペース 岐崎中既休・入場無料



2024年6月1日(土)～6月23日(日)  
鳥取県立大山自然歴史館  
二階交流スペース

鳥週間写真展

野山に棲む  
鳥とともに

黒須公治 桑野 修  
柴田俊則 矢野節夫

鳥取県立大山自然歴史館

公募展 大山



## 資料 3

学芸スタッフが作成した企画展パネル

## 企画展パネル作成



イベントカレンダーイラスト

常設展示パネル作成

チラシ作成

## 黒須公治

(参考様式 3)

## 令和 6年度 大山自然歴史館施設職員に係る処遇改善状況

(単位:円)

処遇改善に係る指定管理料 A	令和6年度収支計画		処遇改善計画上の額		実績		実績		計画	実績率 (E/G)	給与月額改善率 (F/B')	予算執行残額 (A-E)	予算執行率 (E/A)	
	年間人件費 B	平均給与月額 B'	年間人件費 C	平均給与月額 C'	年間人件費 D	平均給与月額 D'	処遇改善額 E (D-B)	給与月額改善額 F (D'-B')	処遇改善額 G (C-B)					
	1,820,000	18,500,000	115,919	20,320,000	129,689	20,934,860	131,752	2,434,860	15,833	1,820,000	133.8%	13.7%	-614,860	133.8%

※B～D欄には、基本給、賞与、時間外手当等の各手当、事業者負担の社会保険料等の法定福利費を含む人件費総額を記入すること。

※B'～D'欄には、基本給、時間外手当等の各手当を含む1人あたりの平均給与月額を記入すること(賞与を除く)。